



三船十段記念館  
柔道スポーツ少年団

第21回知事杯争奪少年柔道大会  
小学校男子の部優勝

■久松泰斗主将(小久慈小6年) / 緊張せずに、普段どおりの力が出せました。後輩にも優勝できるように頑張ってください！



三船十段記念館  
柔道スポーツ少年団

第21回知事杯争奪少年柔道大会  
中学校男子の部優勝

■久松瑠宇主将(長内中2年) / 小学校のときぶりに、このチームを組めたことがうれしいです。東北大会優勝目指して頑張ります！



長内中学校柔道部

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子団体戦優勝

■遠山誠志くん(同2年) / チームを勢いづけようと攻める柔道をしました。優勝は自信に。来年の中総体も優勝し全国大会に行きたいです！



見上心太くん(長内中2年)

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子個人66%級優勝

■目標は県・東北優勝と、全国大会で上位入賞することです。トレーニングをして体重を増やし、もっと強い相手と試合がしたいです！



石川慶悟くん(長内中2年)

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子個人81%級優勝

■優勝しましたが内容が悪かったので満足していません。力に頼らず技も覚え、来年は県・東北優勝と、全国大会ベスト8を目指します！



五林裕子さん(久慈高2年)

第33回全国高校柔道選手権大会  
県大会女子個人63%級優勝

■新人戦で負けた悔しさをぶつけました。3月には全国大会。誰が相手でも気持ちで負けずに、一戦一戦、大事に戦っていきます！



船渡五月さん(久慈高1年)

第33回全国高校柔道選手権大会  
県大会女子個人70%級優勝

■自分の弱点を意識して、常に強気で攻めました。3月には、自分にとって初めての全国大会。気負いしないで精一杯頑張ります！



大下友希くん(久慈工業2年)  
※久慈中卒

第45回県高校新人ウェイトリフティング競技大会77%級優勝

■同級生や下級生には負けられないという気持ちが強かったです。冬の間上半身を強化し、来年のインターハイでは上位入賞したいです！



大村勇祐くん(久慈工業1年)  
※長内中卒

第45回県高校新人ウェイトリフティング競技大会105%級優勝

■目標にはまだまだ。もっと技術を身に付けて、水上貴史先輩(長内中出身・平成21年度久慈工業卒)の記録を追い抜きたいです！

全国で輝いた  
本市出身選手



第10回全国障害者スポーツ大会  
陸上男子ジャベリックスロー・優勝



第65回国民体育大会  
山岳ボルダリング成年女子・準優勝

# 畠山千怜

さん 十文字チキンカンパニー  
山根町出身

9月25日から11日間にわたり千葉県で開かれた第65回国民体育大会。3年連続で出場した山根町出身の畠山千怜さん(十文字チキンカンパニー・勤務地八幡平市)、高橋亜也加さん(アツギ東北)ペアが山岳ボルダリング成年女子で準優勝を果たしました。

「予選突破が目標だったので準優勝は奇跡です。登る壁との相性や運の良さもありました」と畠山さん。学生時代にクライミングにのめり込み、社会人になってからもトレーニングと遠征を続け、力をつけてきました。「自分と向き合えるクライミングが好き。ずっと続けたいです。好きという気持ちに、畠山さんは自分と壁に挑戦し続けます。

宇部町出身の小袖雄基くん(盛岡聴覚支援学校高等部3年)が、10月23―25日に千葉県で開かれた第10回全国障害者スポーツ大会・陸上男子ジャベリックスロー(約70%のやり状の棒を投げる競技)に出場。58歳53の大会新記録で見事、優勝を果たしました。「最高にうれしいです。あきらめない強い気持ちを持つ

て、毎日練習してきました」と小袖くん。専門とするやり投げを始めたのは高校2年からでしたが、人一倍の努力と熱意で、見事、栄冠をつかみとりました。「夢はデフリンピック(聴覚障がい者の国際競技大会)上位入賞です。夢の舞台に向かってこれからも小袖くんは努力し続けます。

## 好き、あきらめない

夏に続き、多くの選手が県大会、全国大会で躍動した秋。しかし、あと一步のところまで勝利を逃した選手もいます。悔し涙を流した選手もいることでしょう。勝利を逃し、今の競技などが嫌いになった選手もいるかもしれません。この秋、全国の舞台で輝いた畠山千怜さんの力の源は、好きという気持ちでした。小袖雄基くんは、あきらめずに努力を重ね、栄冠をつかみとりました。

苦しいとき、つらいときに見失いがちな「好き」と「あきらめない」二つの気持ち。未来の栄冠は、この気持ちを持ち続け、努力を重ねた先にあるのかもしれない。選手の方々のさらなる活躍を期待します。ファイイト！

# 小袖雄基

くん 盛岡聴覚支援学校高等部3年  
宇部町出身

